様式3

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設名	高松市庵治ほっとぴあん

指定管理者	株式会社オクト	施設所管課等	保健医療政策課
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市庵治町978番地	業務の概要	施設及び設備の維持管理に関する業務 保守管理、環境維持管理、防災・安全確保等 施設の使用申請に対する許可及び取消し等に関する業務 施設利用の促進に関する業務
施設の概要	（建物）鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地上3階建 （職員の状況）施設管理員1名、パート社員13名 （開業時間）浴室及び娯楽室:13:00～21:00 健康増進器機室:10:00～20:00 月曜日・年末年始は休業		

	項目名	令和7年度	令和6年度	項目名	令和7年度	令和6年度
利用状況等	入浴者数	12,441　人	12,316　人			
	カラオケ利用者数	206　人	330　人			
	健康増進器機室利用者数	3,787　人	4,076　人			
収支状況等	指定管理料	20,170　千円	20,170　千円		千円	千円
	収入実績（総額）	26,640　千円	26,635　千円	支出実績（総額）	26,640　千円	26,635　千円
	利用料金	6,470　千円	6,465　千円	収支差引	0　千円	0　千円

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②-1個人情報の保護・情報公開 ②-2環境への配慮	庵治ほっとぴあん条例等関係法令に基づき施設の維持管理、運営を行った。危機管理では消防署牟礼分署の指導の下、従業員全員による避難訓練、AED講習を行い意識向上に努めている。 個人情報については職員研修を行い適正な管理の周知を行っている。環境に配慮した取り組みとしてゴミの分別、少量化に務めている。また施設環境の向上として玄関前に季節の花のプランター等を設置して、環境美化に努め、お客様にも好評である。	B
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	庵治町内だけでなく町外の方にも利用してもらえるよう「昭和歌謡コンサート」や「健康福祉まつり」のイベントを行い沢山の方に来てもらえた。お風呂の利用者は高齢者も多くいるので、滑り防止マットや障害者用風呂椅子などを設置している。 昨年に引き続き「ウェルばる高松」の割引施設として契約して知名度アップを図った。	B
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	地域の方に気軽にお風呂を利用してもらえるよう色々なイベントを行っている。 毎月5日は子どもの日、22日は夫婦の日、26日は風呂の日などでお風呂の利用者も少しづつ増えてきている。また、地域の行事にも景品として無料入浴券を提供するなどして宣伝に努めた。庵治広報にも毎回広告を出している。 自主事業として「ゆったり体操教室」「美・Body教室」「フラダンス講座」を開設。月2回実施で継続して参加する方が多く大変好評である。 3階ほっとぴあんにて昨年に引き続きお野菜マルシェを行い、毎日地元の農家さんの新鮮な野菜を販売して利用者の方に喜んでもらえた。「歌声喫茶」も大好評だった。 年1回アンケート調査を行い利用者のご意見ご要望に答えた。	A
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保（経営状況の確認を含む） ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	昨年に引き続き地元の高齢者雇用に努めた。全員パート従業員として雇用。無理のないシフト制で継続して仕事が出来るよう工夫している。 古い施設の為、機械の修繕等の経費が多くかかるが運営に支障がないよう努めてきた。耐用年数が経過している部品については随時交換する予定である。 損害保険については賠償責任保険に加入、またイベントごとに損害保険に加入した。施設経費については市の担当者と協議しながら適切な運用に努めた。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保 ・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	最低賃金の確保と効率の良い人員体制に努めた。また、従業員が積極的に施設の運営に協力してくれて経費削減に助かっている。季節に応じてボイラーやサウナの時間調整、お風呂の温度調整に努め、当初予算よりも灯油や電気料の削減が出来た。	B

総合評価コメント	総合評価
全体として、関係法令及び仕様書に基づき、適切かつ安定した施設運営が行われている。 利用者促進に向けては、中小企業勤労者福祉共済事業「ウェルばる高松」の割引施設認定をはじめ、回数券の発行やくじ引き、入浴料半額イベントなどの実施のほか、利用者からの要望等を反映した多彩な自主事業の実施など意欲的な取り組みが見られる。また、庵治町広報誌への広告掲載やチラシ配布、地域イベントへの協賛など、町内外への積極的な宣伝活動を展開し、新規利用客の開拓に繋げている点も評価できる。加えて、利用者アンケートにおいて、施設環境や職員の応接態度、身だしなみなどに対する評価が高く、清潔感のある施設環境の維持が出来ている点も良好である。 経営面においては、物価・燃料費高騰という厳しい環境下において、サウナや風呂の細かな温度調節等により灯油使用量及び経費の削減を実現しているほか、地元住民を中心とした高齢者雇用を促進し、最低賃金を確保しながら地域貢献を果たしている点も高く評価できる。 今後においても、施設の老朽化に伴う維持管理コストの増加や突発的な修繕リスクが想定されるが、庵治町の豊かな自然を生かした健康福祉の拠点施設として利用の活性化を図るとともに、市とも協議しながら、安全かつ効率的な管理運営に努めていただきたい。	B